

ジャパンマスタース2015のご案内

(第32回日本マスタース水泳選手権大会)

本年度のジャパンマスタースは、参加者数6,581名になりました。多数のお申し込みありがとうございました。

本大会の全競技を円滑に5日間で終了するためには、参加者の皆様のご協力が不可欠です。

つきましては、参加者一人一人の皆様に、下記の事項についての周知徹底をよろしくお願いいたします。

1. 大会会場	2
2. 大会日程／競技スケジュール	3
3. 会場案内図	4
4. IDカード／チーム受付／チームリーダーミーティング	6
5. 競技方法	7
6. ウォーミングアップ／公式スタート練習	8
7. 招集	9
8. スタート／プールからの退水方法	10
9. リレー種目	11
10. 表彰／記録	12
11. 申告が必要な方	14
12. 施設使用上の注意	15
13. 健康管理／その他	16
※撮影許可申請書の提出について	17
※貴重品保管用ロッカーのご案内	18
※付添票について	
※リレーオーダー変更届	
※出場申告用紙	
※レース前の安全確認	

1. 大会会場

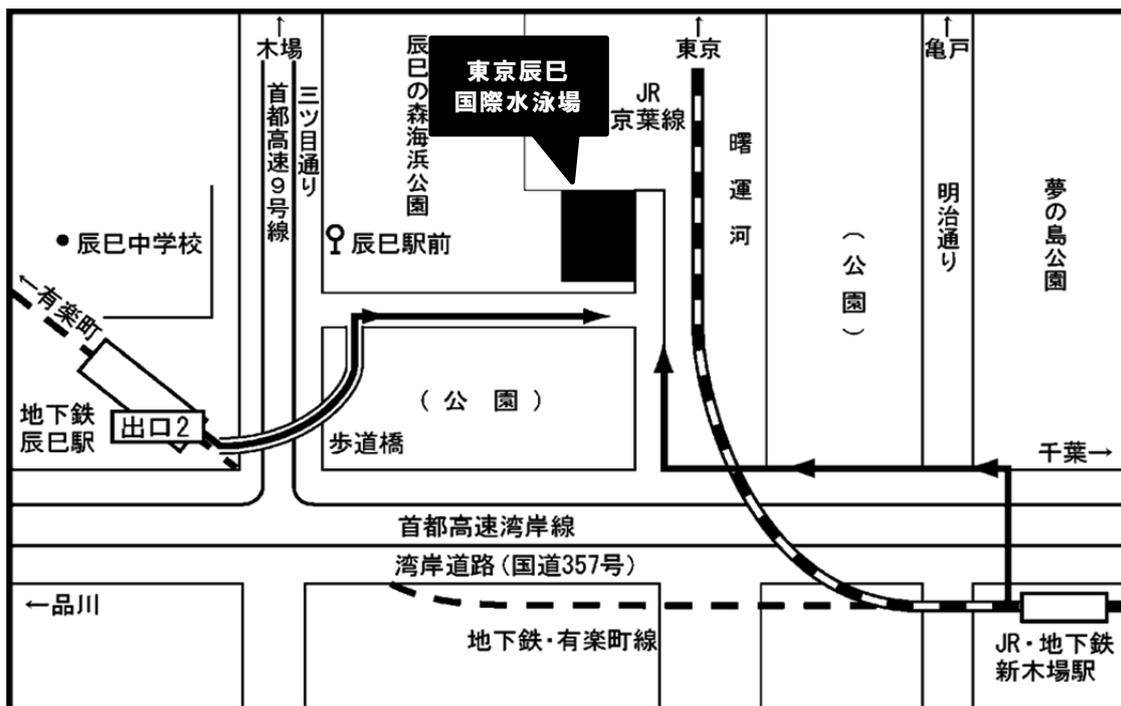
「東京辰巳国際水泳場」 (公認 50m × 10レーン)

東京都江東区辰巳2-8-10

〈交通機関〉

- ・東京メトロ有楽町線「辰巳駅」(出口2)より徒歩10分
- ・東京メトロ有楽町線・JR京葉線・りんかい線「新木場駅」

より徒歩12分



〈大会期間中の問い合わせ先〉

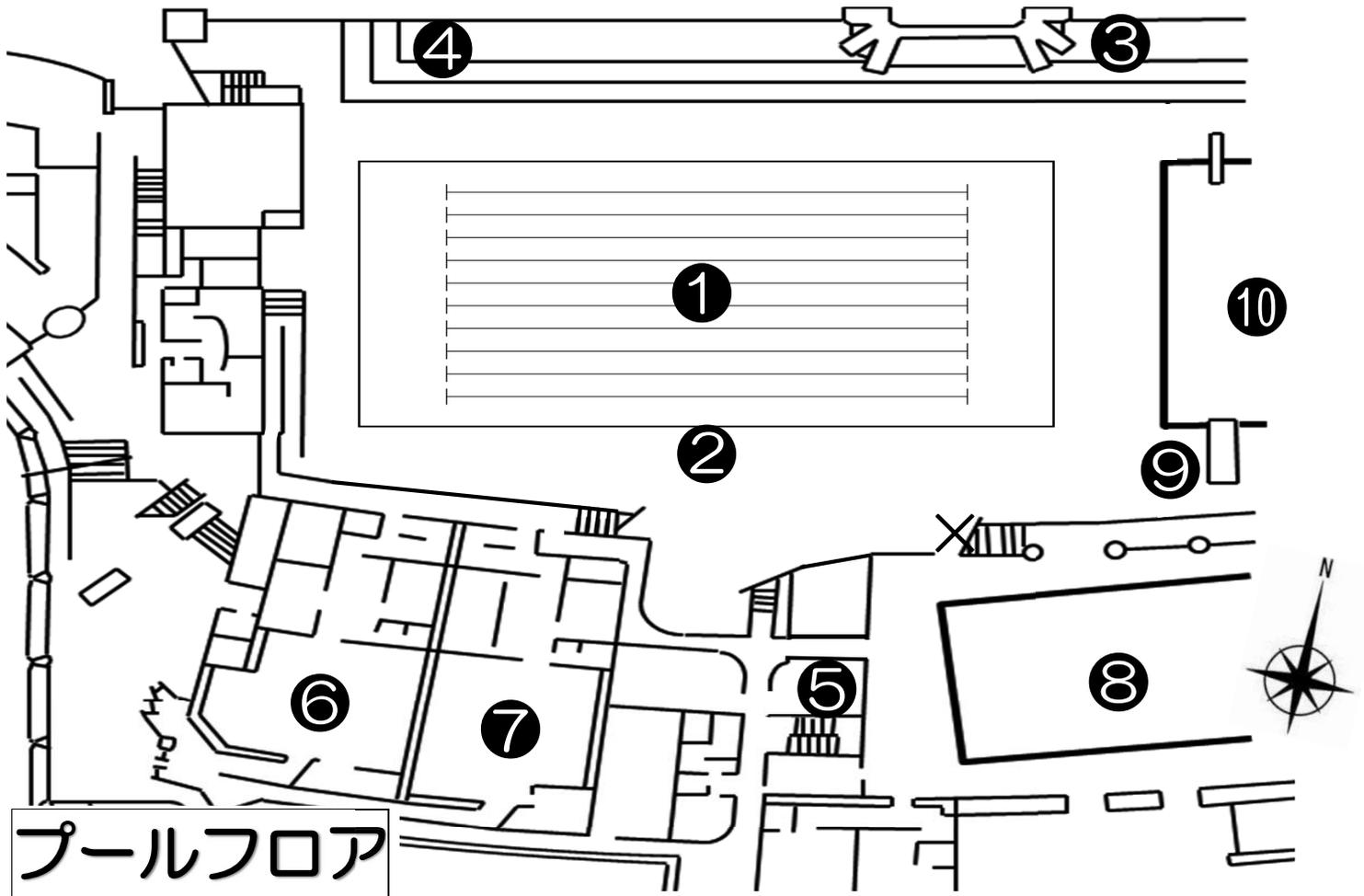
080-7943-4321 (受付時間: 各日とも開場時間~閉館時間)

- ※ 大会期間中16日~20日のみ有効な電話番号です。
- ※ 大会開催前・終了後は日本マスタース水泳協会(03-3512-8221)まで。
- ※ 本大会について東京辰巳国際水泳場へ問い合わせを行うことはやめてください。

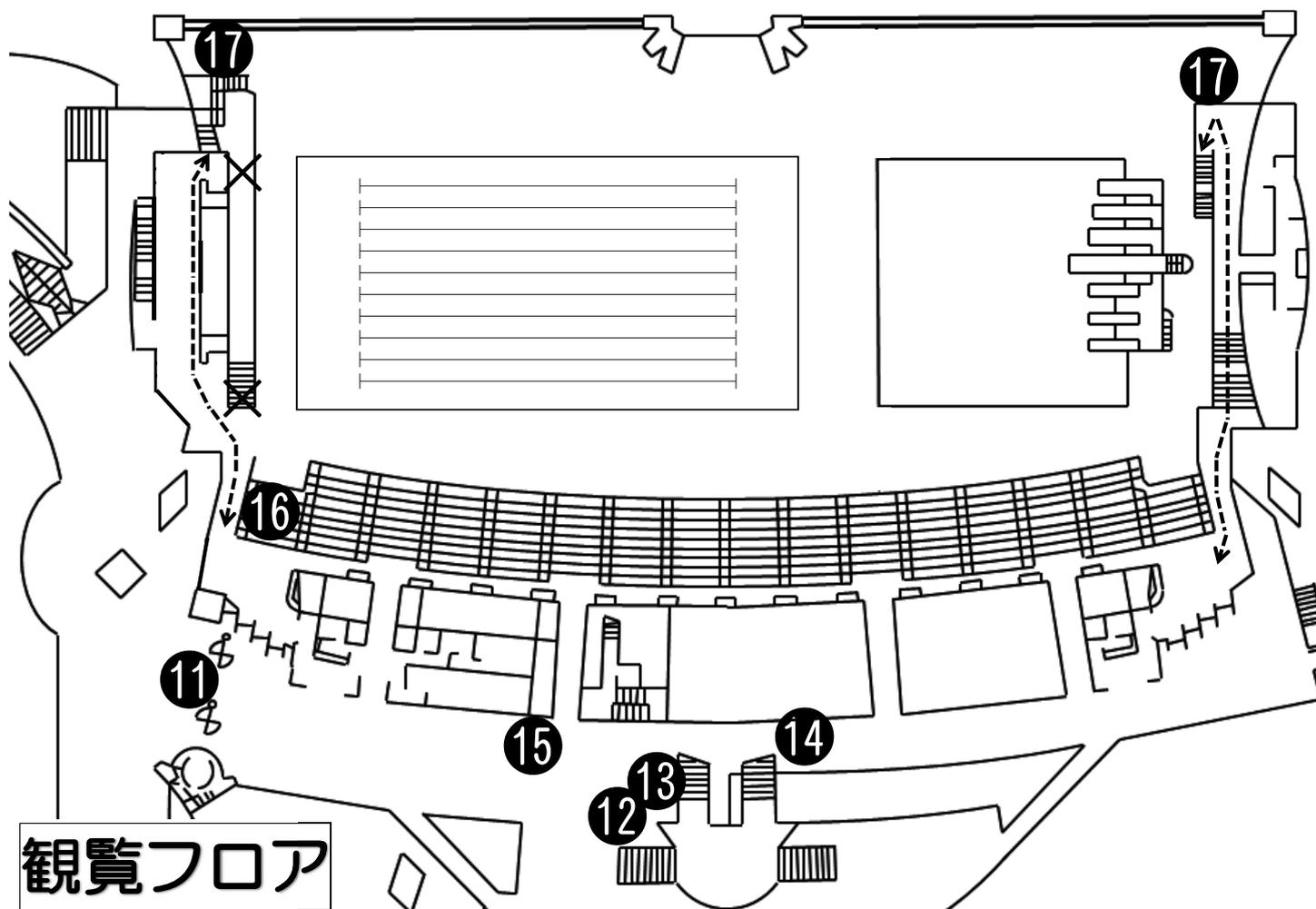
2. 大会日程／競技スケジュール

	開 場	9:30	No	種 目	予定時間
7/16(木) 大会1日目	メインプールアップ	9:35~10:45	1	女子 400m自由形	11:00
	ダイビングプールアップ	9:35~競技終了	2	男子 400m自由形	15:12
	公式スタート練習	10:25~10:45			
	競技開始	11:00		終了予定	18:34
	競技終了	18:34			
	メダル受渡し終了時間	18:55			
	閉 館	19:05			
7/17(金) 大会2日目	開 場	7:45	3	女子 100m背泳ぎ	9:00
	メインプールアップ	7:50~8:45	4	男子 100m背泳ぎ	10:09
	サブプールアップ	7:50~競技終了	5	女子 100mバタフライ	11:00
	公式スタート練習	8:25~8:45	6	男子 100mバタフライ	11:40
	競技開始	9:00	7	世界記録突破表彰(予定)	12:18
	競技終了	19:09	8	混合4×50mフリーリレー	12:23
	メダル受渡し終了時間	19:30	9	女子 200m自由形	12:37
	閉 館	19:40	10	男子 200m自由形	14:18
			11	女子 200m平泳ぎ	16:00
				男子 200m平泳ぎ	17:28
				終了予定	19:09
7/18(土) 大会3日目 (A側・B側使用)	開 場	7:45	12	女子 100m自由形	9:00
	メインプールアップ	7:50~8:45	13	男子 100m自由形	9:02
	サブプールアップ	7:50~競技終了		世界記録突破表彰(予定)	12:10
	公式スタート練習	8:25~8:45	14	30回・20回・10年連続出場者表彰	
	競技開始	9:00	15	女子 50m背泳ぎ	12:45
	競技終了	18:44	16	男子 50m背泳ぎ	12:47
	メダル受渡し終了時間	19:05	17	女子4×50mメドレーリレー	15:19
	閉 館	19:15	18	男子4×50mメドレーリレー	15:46
			19	世界記録突破表彰(予定)	16:16
				女子 50m平泳ぎ	16:21
			男子 50m平泳ぎ	16:23	
			終了予定	18:44	
7/19(日) 大会4日目 (A側・B側使用)	開 場	7:45	20	女子 100m平泳ぎ	9:00
	メインプールアップ	7:50~8:45	21	男子 100m平泳ぎ	9:03
	サブプールアップ	7:50~競技終了		世界記録突破表彰(予定)	11:34
	公式スタート練習	8:25~8:45	22	女子 50m自由形	11:39
	競技開始	9:00	23	男子 50m自由形	11:41
	競技終了	18:43	24	女子4×50mフリーリレー	15:49
	メダル受渡し終了時間	19:05	25	世界記録突破表彰(予定)	16:15
	閉 館	19:15	26	男子4×50mフリーリレー	16:20
			27	女子 200mバタフライ	16:57
				男子 200mバタフライ	17:03
			終了予定	18:43	
7/20(月) 大会5日目	開 場	7:45	28	女子 200m背泳ぎ	9:00
	メインプールアップ	7:50~8:45	29	男子 200m背泳ぎ	10:28
	サブプールアップ	7:50~競技終了	30	女子 50mバタフライ	11:47
	公式スタート練習	8:25~8:45	31	男子 50mバタフライ	12:30
	競技開始	9:00		世界記録突破表彰(予定)	13:17
	競技終了	17:30	32	混合4×50mメドレーリレー	13:22
	メダル受渡し終了時間	17:50	33	女子 200m個人メドレー	13:49
	閉 館	18:00	34	男子 200m個人メドレー	15:36
			終了予定	17:30	

3. 会場案内図



- ①メインプール
- ②大会本部
- ③A側招集所
- ④B側招集所
- ⑤医務室
- ⑥男子更衣室
- ⑦女子更衣室
- ⑧17日(金)～20日(月)
ウォーミングアッププール
- ⑨日本記録表彰所
- ⑩16日(木)
ウォーミングアッププール



①選手・付添入場口

②大会受付・インフォメーションデスク

③メダル受渡所

④公式掲示板

⑤大会記念品販売所<デザート>

⑥プライオリティエリア

⑦観覧フロアからプールフロアへの階段

4. IDカード／チーム受付／チームリーダーミーティング

< IDカード・付添票 >

- (1) 参加選手は、2次要項と一緒に届くIDカードを必ず受け取ってください。
IDカードは、ジャパンマスタース2015の参加選手であることを証明する大切なものです。プールへの入場時、招集受付、メダルの受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、首から下げるなど会場で見える位置に必ず携帯してください。
- (2) IDカードには以下の項目があり、1つでも未貼付・未記入があると参加できません。
 - ・ 顔写真（表面）：選手の顔が判別できる写真（3cm×4cm）を必ず貼付してください。
 - ・ 誓約書（表面）：誓約項目を確認のうえ、署名をしてください。
 - ・ 大会当日緊急時の連絡先（裏面）：参加選手のご家族に緊急の連絡を要する場合に連絡の取れる連絡先を記入してください。
- (3) 「IDカード」「顔写真」を紛失および忘れた場合は再発行所にて再発行しなくてはなりません。再発行料として各500円が必要です。
- (4) チーム用に1枚「付添票」が同封されています。不足の場合は、別紙「引率・応援者入場受付用紙」をコピーのうえ、必要事項を記入し使用してください。必要とする本人が選手・付添入場口に提出し、付添票を受け取ってください。

< チーム受付 >

「チーム受付票」（水色）は、チーム責任者または代表者が会場へ持参してください。大会期間中に観覧フロアチーム受付へ提出し、参加者分の参加章・公認記録証・プログラム（注水分）と引き換えます。プログラムに記載されている氏名・種目等を必ず確認してください。プログラムの印刷ミスがあった場合は、チーム責任者が所定用紙に記入のうえ、該当競技の開始2時間前までに、インフォメーションデスクに提出してください。（所定用紙はインフォメーションデスクにあります。）

< チームリーダーミーティング >（監督者会議）

- | | | |
|------------|---------------|-------|
| ○ 7月16日（木） | 10：15 ～ 10：30 | A側招集所 |
| ○ 7月17日（金） | 8：20 ～ 8：35 | A側招集所 |
| ○ 7月18日（土） | 8：20 ～ 8：35 | A側招集所 |

競技についての詳細と変更事項をご連絡します。

必ずチームの代表者または代理の方が出席し、連絡事項を出場選手全員に伝えてください。

※ チーム受付の袋にチームリーダーミーティング資料が入っています。

※ 19日以降、変更事項・連絡事項がある場合は公式掲示板にてお知らせします。

5. 競技方法

- (1) 男女別（混合リレーを除く）および原則として、
- ① 100mまでの種目：年齢区分別にエントリータイムの遅い組から順に進めます。
※ 一部調整組有
 - ② 200m種目：年齢区分に関わらずエントリータイムの遅い組から順に進めます。
 - ③ 400m自由形：以下の年齢区分別にエントリータイムの遅い組から順に進めます。
女子：70～100歳区分・55～65歳区分・18～50歳区分
男子：70～85歳区分・50～65歳区分・18～45歳区分
- (2) リレー種目は、デッキシーディング（当日組み分け）を行います。（詳細は、P11「9. リレー種目」を確認してください）
- (3) 競技の進行は、
- ① 16日／17日／20日：すべてA側（ダイビングプール側）より、先に各種目女子の競技を行い、終了後男子の競技を行います。
ただし、20日の50mバタフライは、B側（電光表示板側）より行います。
 - ② 18日／19日の各種目：A側から女子の組、B側から男子の組を交互に行います。ただし、競技進行上の理由によりスタート場所を変更して行う組があります。（プログラムに記載、それ以外を変更する場合は公式掲示板にて発表します）
 - ③ リレー種目：すべてA側より行います。
混合種目を除き、先に女子の競技を行い、終了後男子の競技を行います。

	女子	男子	リレー
7/16（木） 大会1日目	A側		—
7/17（金） 大会2日目	A側		A側
7/18（土） 大会3日目	A側 ※一部調整有	B側 ※一部調整有	
7/19（日） 大会4日目			
7/20（月） 大会5日目	A側 50mバタフライのみB側		

- (4) 組み分けされている種目で棄権者が多数出た場合、前後の組と合同で競技を行う場合があります。
- (5) 競技時間はあくまで予定です。競技時間は競技の進行状況により、前後します。電光表示板・大型映像装置には、A側・B側での実施種目と組が表示されています。招集受付に遅れると棄権扱いとなりますので、競技の進行を確認し、遅れることのないよう招集所へお越してください。

スタートリスト・競技時間は、日本マスターズ水泳協会ホームページからも確認できます。

6. ウォーミングアップ／公式スタート練習

- (1) 大会期間中は、メインプール、サブプールの定められた時間で、ウォーミングアップが可能です。ウォーミングアップ時間は、下記一覧を参照してください。
- (2) 16日(木)は【公式練習日】ではありません。メインプールは競技、サブプールは使用不可となっていますので、ウォーミングアップはダイビングプールのみとなります。
- (3) ウォーミングアップ時のメインプールの1～4レーンはスタート専用レーンを設置しますが、日により使用方法が異なりますので、使用時に確認してください。
- (4) 公式スタート練習は、16日は10:25～10:45、18～20日は8:25～8:45にメインプールでの指定レーン(1～4レーン20mまで、両側から)で行います。指定レーン変更の場合は当日通告より発表します。
なお、公式スタート練習は、スタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。

	ウォーミングアップ			公式スタート練習
	メインプール	サブプール	ダイビングプール	
7/16(木) 大会1日目	9:35～10:45	利用不可	9:30～競技終了	10:25～10:45
7/17(金) 大会2日目	7:50～8:45	7:50～競技終了	利用不可	8:25～8:45
7/18(土) 大会3日目	7:50～8:45	7:50～競技終了	利用不可	8:25～8:45
7/19(日) 大会4日目	7:50～8:45	7:50～競技終了	利用不可	8:25～8:45
7/20(月) 大会5日目	7:50～8:45	7:50～競技終了	利用不可	8:25～8:45

<サブプールの利用について> ※16日(木)はサブプールは使用できません。

- (1) 4レーンはスタート専用レーンとします。
- (2) スタート専用レーンから奥の3レーンは女性専用レーンとします。

7. 招 集 ※ リレー種目についての詳細はP11「9. リレー種目」を確認してください。

- (1) 招集所は、各々のスタート側の1レーン側にあります。
各種目で使用する招集所は以下のとおりです。

	A側（ダイビングプール側）	B側（電光表示板側）
7/16(木) 大会1日目	男女すべての種目	使用しない
7/17(金) 大会2日目	男女すべての種目 リレー種目	使用しない
7/18(土) 大会3日目	女子の種目 リレー種目 ※一部調整組有	男子の種目 ※一部調整組有
7/19(日) 大会4日目	女子の種目 リレー種目 ※一部調整組有	男子の種目 ※一部調整組有
7/20(月) 大会5日目	男女50mバタフライ以外の 男女すべての種目 リレー種目	男女50mバタフライのみ

- (2) 招集所では、「種目名・〇組・選手名」がスクリーンに表示されます。ご自分の出場する組が表示されたら、ただちに、招集員に組・レーン・名前を自己申告し招集受付をし、指示に従い並びます。この時に選手確認のため、IDカードを提示してください。
招集では、IDカードが必要です。また、リレー種目は、デッキシーディング種目のためインフォメーションデスクで受け取った「出場票」も忘れずにお持ちください。
※ ご自分の組・レーンは忘れないように、また、間違いのないように申告してください。組・レーンを間違えて泳いだ場合は失格となります。
※ IDカードの誓約書欄に署名のないもの、写真の貼付がないものは無効です。
- (3) 招集所へは、ご自分の出場する種目、組の10レース前までに（50m種目は、20レース前までに）お越しください。電光表示板にその時実施されている種目と組が表示されますので、必ず確認のうえ、招集遅れのないように注意してください。
※ 16日の400m自由形の招集は10：45より開始します。
※ 17～20日の男女最初の種目の招集は8：45より開始します。
※ 18日（土）は30回・20回・10年連続出場者の表彰のため100m自由形終了後、競技を一時中断します。
50m背泳ぎの招集は12：30頃より開始します。
- (4) 招集受付を済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。
- (5) 競技進行上の理由で、スタート場所が変更になった組に出場する選手は、招集場所も変更になります。
- (6) 50m種目に出場された選手のIDカードは、IDカード返却デスクにて返却します。レース終了後、必ずIDカード返却デスクに立ち寄り、ご自分のIDカードを確認しお取りください。毎年取り違いによるトラブルが多く発生しています。他の選手のIDカードと間違わないように注意してください。

8. スタート／プールからの退水方法

< スタート >

- (1) マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお勧めします。
- (2) 前の組がスタートしたら直ちにスタート台の後ろに並び、折返監察員にご自分の名前を伝えレーンを確認してください。
- (3) メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに「水浴び用バケツ」を用意していますので、そちらを利用してください。
- (4) 本大会では、バックパネル付のスタート台を使用します。審判長の笛の合図後にバックパネルの調整を行うことは、競技進行の妨げになるので禁止します。バックパネルの調整は選手席に入った後、ただちに行ってください。審判長の笛の合図後にバックパネルの調整を行うことで競技を遅延させた場合は、インターフェア行為と判断し失格になる場合があります。

< プールからの退水方法 >

- (1) 他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないよう注意し、退水します。
退水は、レーンロープにつかまり水中で待機し、競技役員の指示に従い、横へ移動してください。
- (2) 1～5レーンの泳者は1レーン横から、6～10レーンの泳者は10レーン横から上がってください（横へ移動して退水）。
競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。
レーンを移動する時は、タッチ板に触れないように注意してください。

9. リレー種目

- (1) リレー種目は、デッキシーディング種目です。
- (2) デッキシーディングとは当日に出場の意思が確認された選手のみで組み分けをすることです。出場当日決められた時間までに、出場の意思をインフォメーションデスクに申告しなければ、棄権扱いとなり出場することができません。
- (3) 出場チームは、チーム責任者またはリレーチームの代表者が、インフォメーションデスクへ同封の「リレーデッキシーディング申告票」を提出し、「出場票」を受け取ります。
 なお、リレーオーダーを変更する場合（1回のみ）は、同時に「リレーオーダー変更届」を提出してください。
 ※ 同封の「リレーデッキシーディング申告票」でオーダーを確認してください。
 ※ 種目、年齢区分の変更はできません。
 ※ 同一リレー種目には、年齢区分にかかわらず1人1回しか出場できません。
 ※ デッキシーディング申告ならびにオーダー変更は、その競技当日時間内のみ受け付けます。
 ※ オーダー変更締め切り後の泳者および泳者順序の変更は認められません。
- (4) 締切時間後、組み分けを行います。
 組み分けは、原則として競技開始予定時間の1時間前に公式掲示板に発表します。
 組み分け確認後、受け取った「出場票」に、組・レーンを記入してください。
- (5) 招集所へは、「IDカード」と「出場票」を持参のうえ、4名揃って行ってください。4名揃っていないと招集を受けることができません。
- (6) デッキシーディング締め切り後に棄権する場合は招集所まで、必ず理由を添えて申し出てください。
- (7) リレーの第2泳者以降で水中からのスタートを希望するチームは、大会本部にて指定の申告用紙で申告または招集所で役員へ申し出てください。申告がなく水中からスタートした場合は、記録が公認にならない場合があります。
 ※第2泳者以降が水中からスタートを行うことを認めているのは、国内ルールです。世界記録の突破を目指しているチームの第2泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートを行ってください。
- (8) 「リレーデッキシーディング申告票」・「出場票」を紛失および忘れた場合は、インフォメーションデスクにて再発行しなくてはなりません。再発行料として各500円必要です。
- (9) デッキシーディング締切時間・リレーオーダー変更届提出締切時間

	種 目			締切時間
7/17 (金)	No. 7	混合	4×50mフリーリレー	10:30
7/18 (土)	No.16	女子	4×50mメドレーリレー	13:00
	No.17	男子	4×50mメドレーリレー	13:30
7/19 (日)	No.24	女子	4×50mフリーリレー	13:30
	No.25	男子	4×50mフリーリレー	14:00
7/20 (月)	No.32	混合	4×50mメドレーリレー	11:00

10. 表彰／記録

- (1) 出場選手全員に公認記録証および参加章を授与します。
(チーム受付時にチームごとに渡しますので、チームの代表者または代理の方が「チーム受付票」を大会期間中にチーム受付まで持参してください。)
- (2) 各種目の年齢区分ごとに、個人種目上位8位まで、リレー種目は上位3位までにメダルを授与します。入賞された方は、メダル受渡所横にあるメダル引換証発行機で【メダル引換証】を発行し、メダル受渡所へ提出し、受領サインをして受け取ってください。
メダルの受け渡し時間は各日とも、その日の競技終了20分後までとします。
本大会の入賞メダルは、東京の名所（スカイツリー、東京タワー、都庁舎、レインボーブリッジ）をあしらったデザインです。



<メダルの受け取り方が変わります！>

本大会からメダルの受け取り方が変わります。皆様のご協力をお願いします。

- ① メダル受渡所の横に設置されている【メダル引換証発行機】で、IDカードのQRコードをかざしてメダル引換証を印刷する。
- ② メダル受渡所へメダル引換証を提出し、メダルを受け取る。
- ③ メダルを受け取ったら、メダル引換証に受領サインする。

※ メダル引換証には、QRコードをかざした時点で獲得しているメダルの一覧が印字されます。リレー種目は、チームにまとめてではなく、各泳者のメダル引換証に印字されます。

※ メダル引換証は該当種目につき1度しか発行できません。紛失しないように注意してください。

- (3) 各種目の男女すべての組の競技終了後、約1時間後にその種目の男女別、年齢区分別のランキングを公式掲示板に掲示します。この掲示後、直ちにメダル受渡所でメダルをお渡しします。なお、本協会ホームページにも各種目の男女すべての組の終了後、その種目のランキングを掲載します。
- (4) 参加標準記録が設定されている200m、400mの個人種目については、競技結果（レースタイム）が各々の参加標準記録を超過した場合は、表彰対象とはせず、メダルの授与は行いません（記録は公認）。
また、エントリートタイムと競技結果の差が、200m種目1分00秒、400m種目2分00秒以上の場合も、表彰対象とはなりません（記録は公認）。その差が、2倍以上（200m種目2分00秒、400m種目4分00秒）の場合は、インターフェア行為で失格となり、記録も公認されません。

- (5) マスターズ水泳日本記録を突破した選手およびリレーチームには「日本新記録樹立証」を、国際水泳連盟（F I N A）認定のマスターズ水泳世界記録を突破した選手およびリレーチームには「世界記録突破証」を授与します。
- (6) 世界記録を突破した選手およびリレーチームは、「世界記録突破証」授与の表彰を行います。世界記録を突破した競技終了後の表彰時間に行いますので、予定時間の前に本部席にお越しください。（P 3 「2. 大会日程/競技スケジュール」参照）
- (7) 日本記録を樹立した選手およびリレーチームは、「日本新記録樹立証」授与の表彰をただちにプールサイドで行います。競技役員の指示に従ってください。
- (8) 30回・20回出場・10年連続出場者表彰の表彰対象になっている方は、別途お送りする当日のご案内を確認してください。

1 1. 申告が必要な方

大会参加にあたって、以下の項目に該当する方は「出場申告用紙」にて出場種目開始予定時間1時間前までに指定場所への申告が必要です。

- ① **世界記録に挑戦する方（申告場所：インフォメーションデスク）**
※ 世界記録に挑戦する方は、下記く世界記録の申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について>を確認してください。「出場申告用紙」は不要です。
- ② **テープ等をされる方（申告場所：大会本部）**
※ 本来テープ等は認められませんが、やむを得ず使用の承認を受ける必要のある方は使用状況を確認します。実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態で確認を受けてください。指や関節を固定するテーピング、筋肉を補強するキネシオテープ等、申告を行っても許可できない場合がありますので注意してください。
- ③ **障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性がある方（申告場所：大会本部）**
※ エントリー時に申告している方は、再度申告の必要はありません。
- ④ **出場に介助が必要な方（申告場所：大会本部）**
※ 出場に介助が必要な障がいをお持ちの方は、チームから介助者を帯同してください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は役員の指示を優先し介助してください。
- ⑤ **リレーの第2泳者が水中からスタートするチーム（申告場所：本部席または招集時に招集所）**
※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界記録の公認はされません。詳細は、P11「9. リレー種目（7）」を確認してください。

< 世界記録の申請および日本記録・世界記録該当者の着用水着について >

世界記録の突破が予想される選手およびチームは、出場するレースの1時間前までに規定用紙に必要事項を記入のうえ、インフォメーションデスクに必ず申告してください。国際水泳連盟（FINA）が認定している世界記録を突破した場合、その記録をFINAへ世界記録としての公認を申請します。また世界記録を突破された場合、泳者の生年月日を証明する「パスポートのコピーまたは住民票のコピー（3ヶ月以内のもの）」が必要となりますので準備してください。

世界記録のFINAへの申請にはFINA承認水着の着用が必要です。世界記録を突破する可能性がある選手は、FINA承認マーク付き水着の着用をお願いします。競技終了後、水着着用の写真を撮影します。

日本記録についてもFINA承認水着の着用が必要です。レース前およびレース終了後FINA承認水着の確認をします。

FINA承認水着を着用していない選手の記録は新記録としては認められません。

水着改正についての詳細は、日本マスターズ水泳協会ホームページをご覧ください。

< 異議申し立てについて >

異議申し立て（抗議書の提出）は、チームの責任者が行ってください。

競技開始前にわかった事柄については、その競技の出発合図の前までに、競技の失格内容や状況等に異議のある時は、そのレース終了後30分以内に抗議書に内容を記入し、**抗議料5,000円**を添えて大会本部に提出してください。抗議書の内容を大会総務で検討し裁定します。また、**抗議内容が承認された場合は抗議料を返金しますが、抗議内容が却下された場合は抗議料を返金しません。**その他、違反内容の問合せについては、選手本人からでも可能です。規定用紙に記入のうえ、大会本部にお申し出ください。

1 2. 施設使用上の注意

<開場時の注意>

- (1) 選手および付添者の入退場は、会場2F正面入口より行います。入退場時に「IDカード・付添票」を提示してください。提示のない場合は入場できません。
- (2) 開場時チーム関係者が場所取りのために会場内を走るのは大変危険です。思わぬ転倒事故につながる恐れがありますので、絶対にやめてください。
- (3) 前日から入場口に並ぶことはできません。(当日の朝5時以降)

<施設使用上の注意>

- (1) 観覧席等は、各チーム譲り合って利用してください。毛布・シート・荷物等による観覧席の場所取り(イスの確保)は禁止です。イスの上や横に「チーム名入りの紙等」「小荷物」等を置いている場合は、場所取りと判断します。この場合は、会場係が注意しますので指示に従ってください。ポールによるのぼり旗(チーム旗)は、禁止とします。会場内では、警備員・競技役員の指示に従ってください。
- (2) 観覧席の最前列は転落防止のため使用禁止とします。最前列には入らないでください。
- (3) 更衣は必ず更衣室で行ってください。また、プールサイド・更衣室以外を水着で通行することも禁止します。
- (4) 更衣室のロッカーは、数に限りがあるため、更衣室では更衣のみの利用となります。ロッカーは貴重品保管用として使用します。個人での使用はできません。更衣室は更衣のみの利用とし、更衣後の荷物等は各自で管理をお願いします。貴重品保管用ロッカーを使用希望のチームは、別紙「貴重品保管用ロッカーのご案内」を確認のうえ、申し込んでください。盗難等があっても一切責任は負えません。最近特に、各競技場における盗難事故が多発していますので注意してください。
- (5) 館内で撮影を希望する場合は、撮影許可証が必要です。別紙「撮影許可申請書の提出について」を確認のうえ、申し込んでください。
- (6) プールサイド、更衣室、トレーニングルームは、**はきもの厳禁**です。また、飲食もできませんので、観覧席・ロビーをお願いします。
- (7) 館内の通路は水にぬれると滑りやすくなります。十分注意してください。
- (8) マスターズスイマーとして、マナーを守り館内をきれいに利用しましょう。ごみ等は、各自で持ち帰ってください。
- (9) 以下のことは禁止します。
 - ① 火気の使用
 - ② 喫煙(喫煙は指定の場所のみ)
 - ③ 会場内外でのテープ類、くぎ、画びょう等の使用
 - ④ ビン類、カン類、アルコール類およびチューインガム等の会場内への持ち込み
 - ⑤ 会場内電源を使用しての電気機器の充電

※ 会場利用には、P4・5「3. 会場案内図」を参照してください。

13. 健康管理／その他

<健康管理>

- (1) 大会中の健康管理は本人の責任とし、ご自分の体調には十分留意してください。
- (2) 会場内で、ケガや体調が悪くなった場合は、医務室にて応急処置を行います。
医務室は本部席後ろ階段下、救護席は報道席横です。
- (3) 当日、ご自分の体調に不安を感じたら棄権してください。また、仲間の方も棄権を勧めてください。特にリレー種目では1人の選手が体調不良の場合、仲間が棄権を勧めることが大切です。
- (4) 別紙「レース前の安全確認」は必ず選手全員が確認してください。
- (5) マスターズキーワード9の実践をお願いします。

<その他>

- (1) 本大会の記念Tシャツ、スイムキャップ等水泳用品を観覧フロア大会記念品販売所にて販売します。
- (2) 大会期間中は忘れ物のないように毎日確認してください。忘れ物は、観覧フロア大会受付にて大会期間中は保管していますが、**大会終了後1週間で廃棄処分します。**
- (3) お申し込み時およびIDカードに記入の大会当日緊急時の連絡先については、事故・怪我の発生など万が一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
 - ① 責任者が会場へ同行される場合：出場者全員の緊急時の連絡先を把握し持参してください。
 - ② 責任者が会場へ同行されない場合：大会当日、緊急時の連絡先についての連絡をした際に伝えられるよう準備してください。※ 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- (4) 大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (5) 大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は、「参加章（バッジ）」「プログラム（申込み分）」はチームへお渡ししますが、エントリー料は返金できません。
- (6) 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。
 - ① 個人情報
 - ・ プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
 - ・ 競技結果としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に掲載します。
 - ② 肖像
 - ・ 大会報告としてホームページ、マスターズニュース等の媒体に使用します。
 - ・ 以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
- (7) 競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権の侵害となりますので注意してください。

撮影許可申請書の提出について

近年、各大会におきまして選手を不当な目的で盗撮する事件が頻繁におきています。特に最近はマスコミでも報道されているように赤外線カメラを使用するなど手口も巧妙かつ悪質となっているケースが多くみられます。こうした不祥事を防止するために、本大会におきましては撮影許可の申請を行わない者はビデオ、カメラ、携帯電話等での撮影を禁止することにしました。

つきましては貴チームの関係者で、本来の目的による撮影を希望する方は、下記をお読みのうえ、撮影許可申請書に必要事項を記入し、撮影許可申請デスク（大会受付）に提出してください。

記

- ・ 本来の目的による撮影以外には発行することはできない。
- ・ 撮影許可を証明するゼッケンを着用して撮影することを条件とする。
- ・ 撮影許可申請書と引き換えに許可を証明するゼッケンを貸し出す。
- ・ 撮影許可申請書は、大会実行委員会発行のものを各チームでコピーして使用すること。
- ・ 各チームで撮影許可申請書発行簿を作成し、申請状況を把握すること。（書式は各チームによる）
- ・ 撮影許可申請書を提出した場合であっても、アリーナ内での撮影は禁止する。
また、赤外線フィルター・赤外線装置を使用しての撮影は禁止する。なお、機材や映像の点検をさせていただきますことを撮影許可の条件とする。
- ・ ゼッケンは撮影許可申請デスクに大会終了までに返却すること。
- ・ 返却の際、返却確認書を受け取り、大会終了後1ヶ月の間保管すること。
- ・ 返却なき場合、紛失・破損・汚損等の場合は、実費として2,000円を徴収する。
- ・ ゼッケンの申請者以外への貸し借りは固く禁止する。必ず申請者本人が返却すること。
- ・ 私的に撮影した動画や画像をYouTube等のWEBサイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受ける必要がある。また、会場BGMをそのまま使用すると著作権侵害となるので注意すること。

以上

きりとり

<ジャパンマスタース2015>

No. _____

撮影許可申請書

使用日：2015年 7月 日

氏 名			
	関係	コーチ・選手・家族・親戚・その他（ ）	
チームNo	—	チーム名	
住 所			
電 話 番 号			
機 種	ビデオ・カメラ・携帯電話	機 種 名	

使用後は、大会終了日までに必ず返却します。

責任者署名

印

コピーして使用してください

貴重品保管用ロッカーのご案内

貴重品保管用のロッカーとして、チームに1日1ヶ所のロッカーの鍵を貸し出します。ご希望のチームは下記の「貴重品ロッカー使用申請書」に必要事項を記入のうえ、大会受付に提出してください。ロッカーは数に限りがありますので、お使いいただけない場合があります。使用の際は下記の事項に従ってください。

- ・ ロッカーキーの保証金として2,000円お預かりします。2,000円はロッカーキーの返却時にお返しします。
- ・ 貴重品保管用ロッカーは使用申請したチームのみ利用できます。
- ・ 競技終了後ただちに返却してください。**必ず申請者本人が返却してください。**
- ・ 大会当日にロッカーキーの返却がない場合は、保証金は返却しません。また、紛失・破損の場合は、5,000円をお支払いいただきます。
- ・ ロッカーキーは2日間以上使用される場合も毎日必ず返却してください。
なお、返却の際は必ずロッカーを忘れずに施錠し、返却してください。
- ・ つり銭はございません。保証金は必ず1,000円札2枚を用意してください。
貴重品保管用ロッカー設置場所：メインプール男女更衣室の指定ロッカーを利用してください。
更衣はできますが、更衣後の荷物は一切置けません。状況によっては会場係が撤去します。

----- きりとり -----

<ジャパンマスターズ2015>

貴重品ロッカー使用申請書

※チームに1つに限らせていただきます。

主催者記入欄					
	7/16(木)	7/17(金)	7/18(土)	7/19(日)	7/20(月)
ロッカーNo.					

※太枠内を必ず記入のこと。

チーム名					
チームNo.	—	氏名			
住所					
電話番号	クラブ・自宅・会社		日中連絡先		

ロッカーのカギは使用后必ず毎日返却します。

責任者署名

印

付 添 票 に つ い て

近年、各競技会におきまして盗難が多発しています。盗難防止のため一般の観覧者の入場は一切お断りしています。今大会では選手にはIDカード（本人の写真を貼付のうえ持参すること）、役員には競技役員章、引率・応援者用に付添票を1枚同封しています。同封の付添票では不足の場合（引率・応援者分として）は、チーム責任者の管理のもと、下記にチーム名・チームID・チーム責任者名を記入、捺印のうえ、必要な方にお渡してください。当日入口前に設置している入場チェックデスクへ下記用紙をご持参いただければ付添票をお渡しします。記入のない場合は入場できませんので、引率・応援者の方にお知らせくださいますようお願いいたします。

以上

----- きりとり -----
 <ジャパンマスターズ2015> No. _____

引率・応援者入場受付用紙

2015年 7月 日

お 名 前	
ご 住 所	
電 話 番 号	
応援する選手のお名前	
応援する選手との関係	コーチ・家族・親族・友人・その他（ ）

チーム責任者記入欄

チ ャ ム N o .	—
チ ャ ム 名	
チーム責任者署名	印 ※必ず捺印してください

< * コピーして使用してください * >

◆参加者の皆さんへ必ずお渡しいただくかご一読ください

(公財) 日本水泳連盟医・科学委員会
日本水泳ドクター会議
(一社) 日本マスターズ水泳協会

事故が起こってからでは遅すぎる・・・

「レース前の安全確認」

ここ半年、マスターズ水泳での重大事故が見られます。選手の過信や無理から起こっています。健康な人でも、体調は日によって違うものです。睡眠不足、二日酔い、風邪ひきなどがあるとなおさら。泳ぐ前には身体の調子を自分で確かめましょう。そして、ちょっとでもおかしいと感じたら、迷わず棄権しましょう。以下の項目に1つでも当てはまる場合は、事故が起こってもおかしくありません。棄権をお勧めします。マスターズ人生を長く続けるために！

＜大会までの体調は大丈夫ですか？＞

1. 定期的な練習を必ずしましょう。練習をせずいきなり大会に出場すると思わぬ事故が待っています。日頃の練習あってこそ楽しいレースができます。
2. 特に風邪、睡眠不足、二日酔い、疲労には気をつけて規則正しい生活を心がけてください。

＜レース前に守っていただきたいこと！＞

1. アルコールは禁物。前日飲み過ぎると血液の濃度が高くなり、普段よりレース中の心拍数と血圧が上がります。また、血液が濃くなり時には障害や事故が起こります。
2. 睡眠不足も同じこと。まずはベストの体調で出場してこそ、楽しくそしてベストタイムにつながります。
3. 事故予防標語「マスターズキーワード9」の実践をお願いします。

＜レース当日の体調確認＞

1. 準備体操・ウォーミングアップは、十分に。
2. タイム、順位にこだわらず、マイペースで無理せず泳ぎましょう。
3. もし体調が悪い時は、棄権しましょう。
4. レースが終わった後も、必ずクーリングダウン。水に体を浮かせ、ゆっくり泳ぎましょう。
5. 水分不足に注意。長い時間屋内プールにいると、結構汗をかいているものです。こまめに水分をとりましょう。

＜こんな時は要注意！＞

◎呼吸が苦しい、胸が苦しいとか痛い、疲労感（体がだるい）、めまい吐き気、筋肉・関節の痛み等がある時は、無理せずレース前に必ず医務室でドクターに相談し棄権してください。

＜安全なスタートを！＞

◎マスターズ水泳のスタートは、①スタート台上、②プールデッキ、③水中からのスタートが許されています。初めて競技に出場する選手や飛込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートを勧めます。安全な飛込みを理解のうえ、出場をお願いします。

「 医務室」は、

本部席側後ろ階段下にあります。（救護席は報道席横）

ドクターおよび看護師が、待機しておられます。当日の体調相談もOKです。

